

大和の教育

未来を切り拓いて生きていく力を育む学校教育



コロナの3年間を超えて

大和市教育委員会 教育長 柿本 隆夫

新型コロナウイルスの感染症法上の扱いが2類から5類にか変わったことを受け、「コロナ後」が急速に進んでいます。

学校現場では、新型コロナウイルス感染症への警戒を最優先にこの3年間過ごしてきました。その結果、最大限の努力を払いながらも教育活動を制限せざるを得なかった場面があり、少なからず子どもたちに負の影響が残されていることも考えられます。子どもたちはマスク越しでしか友達と触れ合うことができず、友達の笑顔も見ることができませんでした。こうした不自由さは、本来の「学びの広さ」や「人とのつながり」を制約しました。そのうえ、感染への漠然とした不安が、不登校やいじめの増加につながった可能性さえ否定できません。また一方では、家庭での「虐待」案件が多く報告されたことから、保護者も含めて、家族の単位で閉塞的な状況にあったことがうかがわれます。

このように整理してみると、2類から5類にか変わったからもう安心ということではなく、私たちが今早急に取り組まなければならないことがはつきりと浮かび上がってきます。それは、「コロナ禍」で生み出された様々な教育課題を、学校現場、家庭、地域、行政が一緒になって、一つ一つ掘り上げていかなければならない、ということです。子どもたちを取り巻くすべての「大人たち」が力を合わせなければ、この状況を乗り越えることはできませんし、できなければ子どもたちの心に「コロナ感染症の傷」を深く残してしまうことになりかねません。具体的には、『挨拶や笑顔でお互いを受け入れる雰囲気大切に』『、友達同士の距離が近づく場面を計画的に作る』『、自分の考えをはっきりと伝えると同時に、他の人の考えもしっかり聴くようにする』などの活動が、コロナ以前よりも重要になってくるのではないのでしょうか。こうした活動や体験の中で、子どもたちはそれぞれが抱える問題や課題を語り、向き合い、乗り越えることができているのだと思います。

学校で、地域で、保護者同士で、大人たちが協力し合って、できるだけ多くのこうした「場」を、是非子どもたちに提供してあげてほしいと思います。

「コロナ後」ではなく、コロナを「超えた」社会を子どもたちには見せてあげたいものです。子どもたちのために、皆様のお力添えをお願いいたします。

様々な体験を通し、豊かな感性を育みます

GIGAスクール構想に基づき、ICT活用の取組みを更に充実させていきます。

- 令和4年度に各校でネットワーク改修工事を行い、普通教室以外の特別教室や体育館等も含めて、校舎内のあらゆる場所で安定してネットワークに接続できるようになりました。また、特別教室への大型提示装置の追加整備を実施するなど、GIGAスクール構想の実現に向けたICT環境の整備を進めています。1人1台端末をはじめとする学校のICT環境を有効に活用し、学習活動の一層の充実を図ります。
- 1人1台端末やプログラミング学習用ロボットを活用して、プログラミング教育の取組みを推進していきます。プログラミング教育を通して、子どもたちが各教科の学びを深められるようにするとともに、論理的思考力などこれからの社会で必要とされる能力の育成を図ります。

教育研究所 260-5213



大型提示装置の活用
(中学校プロジェクター)



プログラミング学習用ロボット

子ども一人ひとりの学びを保障し、確かな学力を育てます

児童生徒の読書活動や学習環境を支えます。

指導室 260-5210

読書センター・情報センター・学習センターとしての学校図書館

- 大和市では、長年にわたって学校図書館の環境整備を進め、児童生徒の読書活動や学校図書館活用教育を推進し、子どもの居場所としての役割を担ってまいりました。その実績が認められ、「子供が積極的に読書活動を行う意欲を高める活動において特色ある優れた実践を行っている学校図書館」として、複数の小中学校が文部科学大臣表彰を受賞しています。



下福田中学校図書館

子供の読書活動優秀実践校 文部科学大臣表彰 受賞歴

平成23年度	桜丘小学校
平成24年度	林間小学校
	南林間小学校
平成30年度	文ヶ岡小学校
令和3年度	上和田中学校
令和4年度	下福田中学校
令和5年度	下福田小学校

『スタディサプリ』の活用を進めています。



- 令和4年度より導入した「スタディサプリ」は、授業動画と学習ドリルを効果的に組み合わせたオンライン学習教材です。全ての学年の学習コンテンツが利用可能なので、日々の授業の予習・復習だけでなく、下の学年の学び直しや先取り学習など、子どもたち個々の目的に合った学習を実現できます。学校では、担任の先生が学習ドリルを課題としてオンライン配信したり、児童生徒が自主学習教材として取り組んだり、活用が進んでいます。

多様性を尊重し、他者と共に生きる社会性を育てます

充実した支援体制を整え、相談活動の推進に努めます。

青少年相談室 260-5036

＊電話やメールで相談を受け付けています＊

- 不登校の生徒の社会的自立を目指す「不登校特例校分教室」を令和4年4月に開設しました。調理実習等の体験活動を充実させていくために、2階理科室を調理室に改修します。
- 明るい雰囲気のエduk支援教室（まほろば教室）では、学習だけでなく、体験活動・行事の充実を図り、専任教師や指導員の温かい支援のもと、助け合い、学び合う機会を多く設定しています。
- スクールソーシャルワーカー（SSW）・青少年心理カウンセラー・教育相談員（全小学校）・スクールカウンセラー（全中学校）・不登校児童生徒支援員（全中学校と小学校10校）等が不登校の未然防止や登校支援を含む教育相談活動等を行います。

☆いじめ相談・話してeメール

いじめについて、メール相談を受け付けています。



《スマートフォン用》

☆いじめ110番 フリーダイヤル

0120-874255（ハナシニゴーゴー）

いじめを受けている自分のこと、いじめられている友だちのことなど、いじめについて相談する電話です。

☆私の♡相談電話 260-5040

子ども本人や友だちのことで相談する電話です。

☆親と子の相談電話 261-7830（ナヤマナシ）

親が子どものことで相談する電話です。

☆不登校相談電話 260-5034

親や子どもが不登校のことで相談する電話です。



分教室・理科室後方には卓球台



明るい雰囲気のまほろば教室



相談室にはプレイルームも完備

安全安心な環境を整え、健康な心身を育てます

大和市のトイレ改革を進めます。

教育総務課 施設係 260-5204

- 外トイレの大便器の洋式化や内外壁などのリニューアルを行います（西鶴間小学校、大野原小学校、中央林間小学校）。生徒が利用する各トイレに1台ずつ温水洗浄便座を整備します（令和5年度は中学校）。



写真：西鶴間小学校



写真：大野原小学校

フォーラム・イベントにご参加ください

こちらのイベントは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止または延期になることもありますので、ご了承ください。詳しくは、担当課ホームページをご覧ください。

時 期	催し名	担当課
7/1(土)	青少年健全育成講演会	青少年相談室
7/29(土)	English Day	指導室
7/25(火)	【健康・安全教育】研修講座	教育研究所
8/3(木)	【人権教育】研修講座	教育研究所
8/5(土)	夏のおもしろ科学館2023	教育研究所
8/17(木)	教育研究所研究発表会	教育研究所
9/2(土)・9/30(土)・ 10/28(土)・12/2(土)	子ども科学教室(全4回)	教育研究所
11/18(土)	大和市子ども読書フェスティバル	指導室
12/9(土)	冬のおもしろ科学館2023	教育研究所
1/20(土)	不登校を考えるフォーラム	青少年相談室
1/26(金)	教育講演会	教育研究所



おもしろ科学館



English Day

お知らせします

「教育委員への手紙」を受け付けています。

教育総務課 政策調整係 260-5203

教育委員会や学校に関係するご意見を広くお聞きする制度です。専用封筒(用紙)を市内の主な公共施設(市役所、各分室、各連絡所、各学習センター、各コミュニティセンターなど)で配布しています。

第3子以降学校給食費を助成します。

保健給食課 260-5206

保護者の経済的負担を軽減し、安心して出産や子育てができる環境づくりの一助とするため、市立小中学校などに同時に3人以上在籍する第3子以降の学校給食費(実費)を助成しています。(所得要件あり)

女子トイレに生理用品を設置しています。

学校生活において、女子児童・生徒が困ることなく、安心して過ごせるよう、小中学校の女子トイレに生理用品を設置しています。

学校給食の食材料費の一部を補助します。

物価高騰下においても、安定的に学校給食を提供するために、令和4年10月から実施している給食の食材料費の一部の補助を、令和5年9月まで継続して実施しています。



臨時的任用職員・非常勤講師の募集

学校教育課 260-5208

教育委員会では、小学校・中学校教員等の欠員代替等として、臨時的任用職員及び非常勤講師(非常勤職員)等を募集しています。希望される方は履歴書、証明写真2枚(タテ4cm×ヨコ3cm、3か月以内撮影のもの)、教員免許状の原本を用意し、学校教育課にご連絡ください。

任用形態	職種	勤務時間	資格	報酬
臨時的任用職員	① 小中学校の教員 ② 学校栄養職員	正規職員に準じた勤務時間	① 小学校、中学校教諭免許状(有効なもの)を所有(もしくは取得見込み)	神奈川県教育委員会の規定による
会計年度任用職員	③ 事務職員 ④ スクールサポートスタッフ	週あたり最大29時間 (1日6時間以内)	② 管理栄養士または栄養士免許状 ③・④ 特になし	

◆◆ ご 相 談 は ◆◆

★学区、通学路に関すること	学校教育課	260-5208
★教育指導・就学相談に関すること	指導室	260-5210
★学校支援ボランティアに関すること	指導室	260-5210
★特別支援教育に関すること	特別支援教育センター	273-8351
★教育史料、研修講座に関すること	教育研究所	260-5213
★教育行政一般に関すること	教育総務課	260-5203
★市史・文化財に関すること	文化振興課	260-5225

※大和市教育委員会の取組みを紹介するビジュアル版「大和の教育」は、年1回発行しております。